

山梨コミュニティソーシャルワークフォーラム I N富士吉田 開 催 要 項

1 趣 旨

近年社会では、少子高齢化の急速な進行、人間関係の希薄化が指摘されており、地域社会においても、子育てや介護、家庭内暴力や虐待、孤独死や自殺問題など、早急に対応が必要な生活課題が山積みしています。

このような様々な生活課題に対応していくためには、福祉に関わる様々な分野の実践者はもとより、そこに住む地域住民自らが、その地域の課題を把握し生活課題の解決策を探っていくことが重要であると考えます。

そこで本会では、地域住民と福祉に関わる様々な分野の実践者が一堂に会し、地域における生活課題を話し合い、その課題への対応と地域の人たちが取り組む手法を学ぶとともに、地域（小地域）での社会福祉活動を中心となって促進するコミュニティソーシャルワーカーの育成と資質向上を目的として開催します。

2 主 催

山梨県社会福祉協議会 ・ 富士吉田市社会福祉協議会

3 フォーラムの特色

- (1) ワークショップ（参加者が専門家の助言を得ながら問題解決のために行う話し合い）により、地域住民と地域福祉に関わる様々な分野の実践者が話し合う中で、新たな課題への対応やアイデアが生まれることが期待されるとともに、住民自らが課題解決における企画力や実践力を身につけることができます。
- (2) グループごとにワークショップを実施する中で、各参加者が考える課題を明らかにし、全体会における各グループからの発表やアドバイザーによる総括講演などを通じて、地域における生活課題への対応や取り組みの手法を学ぶことができます。
- (3) 地域福祉におけるネットワークの構築と、その実践方法としてのコミュニティソーシャルワークのあり方を探ります。

4 開催期日

平成26年11月15日（土）・16日（日）

5 会 場

富士吉田市役所 産業会館3階会議室

富士吉田市下吉田6-1-2 電話 0555-22-1111

6 対 象

地域住民、市町村社会福祉協議会職員、民生委員・児童委員、地域包括支援センター職員、社会福祉施設職員、保健・医療・福祉・生涯学習に携わる職員、医療機関、ボランティア・NPO等、その他地域福祉に携わる職員や住民・学生など

7 参 加 者 数 (定員) 80名 (先着順)

8 参 加 費 無 料

*ただし、次の場合については料金が掛かります。

1日目の昼食弁当を注文する方は、昼食弁当代として、500円(税込み・お茶付き)がかかります。

〈注〉昼食弁当の申し込み後のキャンセル料については、11月13日(木)まではかかりませんが、前日(11月14日)及び、当日(11月15日)のキャンセルは100%のキャンセル料がかかりますのであらかじめご了承ください。(不参加の場合は、後日徴収させていただきます。)

9 日 程 (予定)

(1) 1日目 11月15日(土) 会場 富士吉田市役所 産業会館3階会議室

9:00 受 付

9:30 開会式 主催者あいさつ

地区(ワークショップフィールド)概要と課題の説明

9:50 各ワークショップ会場へ移動

9:55 ワークショップ開始

アドバイザー

健康科学大学 健康科学部 福祉心理学科

准教授 川村 岳人 氏

山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科

准教授 神山 裕美 氏

12:00 昼 食

13:00 ワークショップ再開

〃 まとめ

16:30 ワークショップ終了(1日目終了)

(2) 2日目 11月16日(日) 会場 富士吉田市役所 産業会館3階会議室

9:00 受 付

9:30 開 会

ワークショップアドバイザーからのまとめと講評

10:10 総括講演 山梨県立大学 人間福祉学部

福祉コミュニティ学科 准教授 神山 裕美 氏

11:40 質疑応答

11:50 閉 会

10 参加申込方法

別添「参加申込書」により、居住地別に下記申込先へFAXまたは郵送でお申し込みください。なお、申込書にご記入いただいた個人情報適切に管理し、本フォーラムの実施に必要な範囲で使用し、お申し込み者の同意を得た場合を除き、他の目的で使用いたしません。

申込先 (1) 富士吉田市内にお住まいの方

富士吉田市社会福祉協議会（三浦・渡辺）あて
〒403-0004 富士吉田市下吉田 7-29-19
富士吉田市福祉ホール3階
TEL 0555-23-8105
FAX 0555-22-9977

(2) 富士吉田市外にお住まいの方

山梨県社会福祉協議会（河野）あて
〒400-0005 甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ4階
TEL 055-254-8610
FAX 055-254-8614

〈申込時の留意事項〉

- ① 1日目は、2つのテーマに分かれてワークショップを行います。
裏面のワークショップの内容をご確認のうえ、参加を希望するワークショップ番号を申込書の所定の欄へご記入ください。
ただし、参加希望が集中した場合は調整させていただきますので、ご希望に添えない場合もございますがあらかじめご了承ください。
- ② フォーラムは2日間の日程で開催いたしますが、どちらか1日のみの参加でも申込可能です。
- ③ 1日目に昼食弁当が必要な方は参加申込時にお申し込みください。
代金は当日受付にて徴収いたします。
【昼食弁当代：500円（税込み・お茶付き）】
- ④ 定員になり次第、締切とさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

11 申込締切 平成26年10月31日(金)まで (お早めにお申し込み下さい。)

12 問い合わせ先

(1) 富士吉田市社会福祉協議会（三浦・渡辺）

〒403-0004 富士吉田市下吉田 7-29-19
富士吉田市福祉ホール3階
TEL 0555-23-8105

(2) 山梨県社会福祉協議会 福祉振興課 地域福祉推進担当（河野）

〒400-0005 甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ4階
TEL 055-254-8610

平成26年度
山梨コミュニティソーシャルワークフォーラム I N 富士吉田
＝ ワークショップのテーマ・内容 ＝

1日目は、次のテーマごとに分かれてワークショップを行います。
参加を希望するワークショップ番号を申込書の所定の欄へご記入ください。
なお、どちらかのワークショップに申し込みが集中した場合は、調整させていただきますのでご希望に添えない場合もございますがあらかじめご了承ください。

ワークショップ番号 1

テーマ：高齢者が孤立しない地域づくり

【内容】

富士吉田市竜ヶ丘自治会は高齢化率 23.6%で、ほぼ4人に1人が65歳以上の自治会である。自治会行事や自主防災会、シニアクラブの活動など積極的に行っている地域であるが、竜ヶ丘地域にも一人暮らし高齢者や高齢者世帯が増えることで、地域の集まりに参加できず、地域から孤立している高齢者が増えている。こうした問題は行政や介護サービスまかせにするだけでは解決することは難しい。

こうした中で、住み慣れた地域でいつまでも安心して、いきいきと過ごすために地域ではどんなことができるのか、ワークショップを通して考える。

アドバイザー

川村 岳人 氏（健康科学大学 健康科学部 福祉心理学科 准教授）

担当者

堀内 律子（富士吉田市社会福祉協議会）

三浦 尚美（富士吉田市社会福祉協議会）

ワークショップ番号 2

テーマ：子供たちを豊かに育てる地域づくり

【内容】

富士吉田市竜ヶ丘自治会は、近くに小学校、中学校があり、自治会館では学童保育を行っている。また、民間が経営するアパートが多くあり若い世代の家族が多く暮らしていることから、自治会内を歩く子供たちを多く見かける。しかし、近年では子どもが巻き込まれる犯罪が増えたり、地域に子どもたちが集まる機会が減ったりする中で、地域の大人と子どもたちとの関係が薄れてきている。

こうした中で、地域で生活する子どもとその家族が安心して暮らし、過ごせる地域にするにはどうすればよいか、ワークショップを通して考える。

アドバイザー

神山 裕美 氏（山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 准教授）

担当者

渡辺 由紀子（富士吉田市社会福祉協議会）

●会場案内図●



【アクセス】

中央道より

河口湖 IC を富士吉田方面 6 つ目の信号（ロイヤルホストのある信号）を左折して、道なりに来て右側に富士吉田市役所があり、その敷地内にあります。

甲府・河口湖方面より

国道 137 号線を富士吉田方面に直進して、富士吉田警察署を過ぎて 5 つ目の信号（ガスト）を左折し、道なりに来て右側に富士吉田市役所があり、その敷地内にあります。

御殿場・山中湖方面より

国道 138 号線を富士吉田方面へ直線し、ロイヤルホストのある信号を右折して右側に富士吉田市役所があり、その敷地内にあります。

J R 中央線大月駅方面より

富士急行線大月駅から河口湖駅行乗車、約 42 分 月江寺駅下車徒歩 15 分